

# 取扱説明書 (TO-R0462 最新版)

- ご購入いただき、誠にありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読み、本製品を正しくお使いください。
- 本製品は工場出荷時には【リモコンコード1】に設定されており、通常は設定変更なしで、電池を入れればすぐに使えます。
- 本製品のボタンの配置が純正リモコンと多少異なりますが、分かりやすく使用可能です。しかも、純正リモコンのボタンと機能は全て使えますのでご安心ください。
- 本製品の操作方法について以下で紹介させていただきます。

## 本製品を設定する

### テレビを登録する方法

本製品は他のテレビメーカーの登録ができます。具体的な方法は以下でございます。**《地デジ》を押したまま、数字ボタンを押す。**

下記の表を参考に、お使いのテレビメーカーの番号を、2けたで入力してください。(お買い上げ時の設定は、「東芝A」になっています。)

例：東芝B(01)に設定する場合、手順は以下でございます。

**《地デジ》を押したまま、《10/0》⇒《1》を押したあと、《地デジ》から指を離してください。**(《10/0》は番号「0」です。)

テレビメーカー	番号
東芝A	00
東芝B	01
ソニー	02
パナソニックA	03
パナソニックB	04
シャープA	05
シャープB	06
シャープC	07
LG	08
日立	09
三菱	10
パイオニア	11
フナイ	12
アイワ	13
ビクター	14
三洋A	15
三洋B	16
NEC	17
富士通	18
エプソン	19
サムスン	20

- テレビメーカーの番号を入力したあと、《音量 +/-》を押してテレビの音量が調節できるかご確認ください。

### テレビの音量が調節できないときは

テレビメーカーの番号を設定できていない可能性があります。もう一度、上記の手順を行ってください。(テレビメーカーの番号が複数ある場合は、他のテレビメーカーの番号を設定してください。)

### メーカー番号が複数あるときは

いずれかの番号で設定してテレビの電源が入/切できないときは、他の番号を設定してください。

### ご注意:

テレビによっては、本製品ではメーカーの設定や操作ができないことがあります。また、テレビメーカーの設定ができていても、一部の機能が操作できないことがあります。その場合はテレビに付属のリモコンをご使用ください。

### リモコンコードを変更するには

- 本製品には五つの【リモコンコード】のうち1つを設定できます。(複数のレコーダーを本製品で操作できます。)
- もし、お手元の本体側の【リモコンコード】を変更したことがありましたら、本製品を使用するまえに、本製品の【リモコンコード】を本体に合わせて変更してください。

### 本製品のリモコンコードを変更する方法

#### 【リモコンコード1】を選んだとき

《決定》を押したまま、《1》を押す

#### 【リモコンコード2】を選んだとき

《決定》を押したまま、《2》を押す

#### 【リモコンコード3】を選んだとき

《決定》を押したまま、《3》を押す

#### 【リモコンコード4】を選んだとき

《決定》を押したまま、《4》を押す

#### 【リモコンコード5】を選んだとき

《決定》を押したまま、《5》を押す

すべての設定が終わったら、《終了》を押してください。

### 重要!

本製品の【リモコンコード】は本体と一致していない時は、本製品で本体を操作することができないのでご了承ください。このようなときは、上記の【本製品のリモコンコードを変更する方法】の設定を行い、本製品の【リモコンコード】を本体側で設定した【リモコンコード】に合わせてください。

## 使用上の注意

### 定期的に点検する

商品に破損がないか、電池に液漏れや発熱がないかなど点検をしてください。

### 故障したら使わない

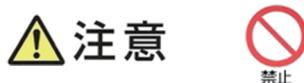
動作がおかしくなった場合や破損した場合はご使用を停止し、ご購入のストアまたはお問い合わせよりご連絡ください。

### 幼児やペットに誤って触らせない



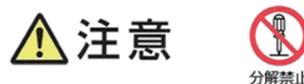
幼児やペットが誤って操作をすると、火災や怪我の原因となります。使用後は手の届かない場所に保管してください。

### 内部に水や異物を入れない



水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。万が一、水や異物が入った場合は電池を抜き使用を停止してください。

### 内部を開けない



感電や怪我の原因となることがあります。

### 安定した場所に保管する



不安定な場所に置くと、落下などにより怪我の原因となる場合がございます。

### 高温・多湿な場所での使用・保管・放置しない



火のそばや直射日光のあたるところ、暖房器具の近くや炎天下の車内などに置くと、変形や火災の原因となる場合がございます。

### 電池の使用について

液漏れ、破裂、発熱、発火、誤飲による怪我を避けるため、下記の事項をお守りください。

### お使いいただける電池の種類

単4 (AAA) アルカリ乾電池または単3 (AA) アルカリ乾電池  
※百円均一の電池は品質によっては正常に動作せず、発熱、液漏れの原因となる場合がございます。

### 電池が液漏れしたときは



素手では液体に触れないようにしてください。また、液が本体内部に残留する恐れがございます。液が目に入ったときは怪我の原因となりますので、目をこすらずにすぐに水で十分に洗い、ただちに医師の診察を受けてください。液が身体や衣服に付いた際も、怪我の原因となりますので、水で洗い流し、症状がある場合が医師の診察を受けてください。

### 電池の使用方法



- ・小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児やペットの手の届くところに置かないでください。万が一飲み込んでしまった場合はただちに医師の診察を受けてください。
- ・機器の表示に合わせて+-を正しく入れてください。
- ・火の中に入れてない、分解、加熱しない。ショートさせない。
- ・液漏れした電池は使わない。
- ・充電しない。
- ・金属類と一緒に携帯/保管しない。
- ・使用した電池と新しい電池、違う種類の電池を混ぜて使用しない。

### 電池の種類と廃棄



- ・指定された種類以外の電池を使用しないでください。
- ・廃棄の際は地方自治体の規則に従ってください。